



# 外来、土曜日休診へ

4月1日から  
週休2日制

## 救急患者は従来通り

4月から完全週休2日制を実施する山本組合総合病院

能代市落合の山本組合総合病院（近田龍一郎院長、診療科20科）は、4月1日から土曜日の外来診療を休止し完全週休2日制に移行する。県内9カ所のJA秋田厚生連病院で一斉に実施。これまでは第2、第4土曜日は休診としていたが、医師不足などによる現場の負担を軽減し、医療従事者の勤務環境の改善を図る。救急患者は従来通り診察する。

能代山本の中核病院の

うち、同市緑町の秋田社会保険病院は5年5月、同市松山の能代山本医師会病院は7年4月から完全週休2日制を実施している。厚生連9病院は、4年から月2回の土曜日を休診している。以前から完全週休2日制への移行は検討されていたものの、地域医療の確保や患者の利便性を考慮して実施しなかった。しかし、医師、看護師不足による医療従事者の疲弊が問題となっ

ていることから勤務環境改善を図るため、2月の理事会、経営管理委員会を経て4月からの実施を決めた。

山組病院の場合、近年は減少傾向にあるものの土曜日は1日当たり40

0～500人が受診。学校や仕事があつて平日には来られないという人の利用が多いという。

同病院では厚生連の決定を受けて待合室に張り紙をしたり、薬局など200以上の関係機関へ文

章を送付するなどして周知している。担当者は「土曜日に利用してもらっていた患者には申し訳ないが、できるだけ月々金曜日に受診してもらいたい」と理解を求めている。